

南市民ホールの集約化に関する方針の 市民や利用団体等への説明について

行財政構造改革プランにおいて集約化に位置付けている相模原南市民ホールの今後の方針について、市民や利用団体等への説明会等を実施してまいります。

1 対応方針

市の今後の方針について市民、利用団体等へ10月から11月に説明会を実施いたします

2 施設概要

名称	相模原南市民ホール				
所在地	南区相模大野5-31-1(南区合同庁舎内)				
延床面積	1,265㎡	収容人数	400人	開設年度	昭和58年(築39年)

3 説明内容

- ・行財政構造改革プランにおける南市民ホールの位置付け(下記「4」参照)
- ・集約化に位置付けた理由(下記「5」参照)
- ・集約化の時期(令和6年9月末予定)
- ・今後のスケジュール

4 行財政構造改革プランにおける南市民ホールの位置付け

【方向性:見直し 手法:集約化】

ホール部分の改修・更新は行わずに、ホール等の類似機能を有する南区の施設への集約化に向けた取組を実施する。

5 集約化に位置付けた理由

(1)築年数が長く老朽化が進行していることに加え、耐用年数を超えた設備も多い

- ・施設改修・設備更新に最低でも約3億円を要する。
- ・設備故障による休館・事故のリスクが高い。

(2)利用率が南区の類似施設の中で最も低い(平成30年度 60.4%)

- ・グリーンホール多目的ホール68%、おださがプラザ79%、ユニコムプラザ83%

6 各区の類似施設

- ・緑区(3か所) 杜のホール(ホール・多目的室)、もみじホール、サンエールさがみはら
- ・中央区(3か所) 市民会館、あじさい会館、産業会館
- ・南区(4か所) グリーンホール(大ホール・多目的ホール)、南市民ホール、おださがプラザ、ユニコムプラザ

7 今後のスケジュール(予定)

令和4年10月	説明会開催の周知
10～11月	市民・利用団体説明会 まちづくり会議(大野南地区・東林地区)
12月	南区区民会議で報告
令和5年 3月	相模原市立市民会館改正条例案の上程 (条例で施設の廃止時期を定める)
令和6年 9月	南市民ホール廃止予定

【参考】

行財政構造改革プランにおいて集約化(統廃合)する施設や廃止の検討を進める施設

分類	施設名
文化施設	南市民ホール
窓口等	連絡所、パスポートセンター
福祉、医療施設等	津久井地域福祉センター、南大野老人いこいの家、 城山障害者デイサービスセンター、津久井障害者地域活動 センター、デイサービスセンター、串川診療所
教育、児童施設等	小学校、保育所等・幼稚園、児童館
スポーツ施設等	銀河アリーナ、市体育館、牧郷体育館
その他	図書館相武台分館、あじさい住宅

問合せ先
文化振興課
直通042-769-8202